(2)製造業への影響について

想定課題

国会等の移転は、本県の製造業にどのような影響をもたらすか。

対応方向

国会等の移転が及ぼす影響については、直接的にはオフィスの増加等による多様なニーズに応える新しい業種やビジネスチャンス、新たな就業機会の創出など商業・サービス業等の面において大きな伸びが想定されるものの、既存の製造業全体に対する直接的な影響は少ないと思われます。

ただし、高度な技術を持つ印刷業や地元密着型の食品工業などにおいて発展の可能性が増大すると思われます。

那須地域においては、自然環境と調和した都市づくりや物・情報・国際交流の活発化による生活 利便性の向上が図られ、また、大学等の立地可能性も高まることにより、研究開発機能を持つ新た な工場立地も期待できます。

このため、新たに立地される研究開発機能を持つ工場の業務に対応できるように地元企業の技術力の向上や人材育成策を講じる必要があります。

具体的には、マルチメディア活用などによる情報処理の高度化や、研究者を育成する大学等の立地促進、産・学・官の連携による研究開発・各種の実験プロジェクトの実施等、研究者・技術者・技能者などの定着促進を図るための環境づくりが必要と思われます。

増加数(百万円) (単位:百万円) 伸び率(単位:倍) 1985 1988 1994 1997 2000 00/91 00 / 85 ⊞ 原 市 221.483 270,224 353.563 327.019 493.852 459.884 1.3 2.08 106,32 238,401 425,970 406,022 399,620 309,109 302,31 270,540 0.68 0.64 -129,080 -155,430 板 市 黒 磯 市 154,145 162,982 192,384 183,940 196,474 188,544 0.98 1.22 -3,840 34,399 0.88 塩 谷 町 22,202 33,360 39,618 37,38 39,12 34,704 1.56 -4,914 12,502 47.639 62.089 68,56 1.05 1.35 3,245 16.82 氏 ĦΤ 58,651 65,334 26,050 1.24 87,062 高 ⊞T 49,326 56,296 110,338 69,435 78,09 136,388 2.77 喜 53,07 51,743 1.97 25,423 43,268 連 Ш ⊞T 8,475 20,332 26,320 35,081 6.11 南 那 須 町 24,877 32,067 42,266 38,929 32,817 34,193 0.81 1.37 -8,073 9,316 烏 40,454 37,741 0.82 -8,540 968 ılı ⊞T 36,773 46,281 42,067 47,201 1.03 馬 町 13.614 20,529 24.464 21,462 20.380 17,880 0.73 1.31 -6,584 4,266 町 15,547 2,844 21,802 21,404 22,17 22,176 1.02 374 6,629 /|\ Ш 湯 村 2,850 3,018 4,189 4,114 15,297 13,357 3.19 4.69 9,168 10,507 黒 町 22,768 32,376 47,596 42,696 0.84 1.75 -7,852 16,976 羽 43,95 39,744 43,561 町 36.010 51.922 47.282 41,53 0.8 1.55 -10,389 14.745 那 26.788 西那須野町 74.341 73,622 116,904 118,089 133,26 138,443 1.18 21,539 64,102 1.86 1.47 3.58 8,574 塩 7.454 11,239 18,077 19,880 22,004 26,651 19,197 21,422 1,557,433 1,615,872 那須地域計 1,155,126 1,249,014 1,372,821 1,578,855 1.01 1.37 423.729 木県全 県 6,190,782 6,881,099 8,563,125 7,533,854 8,579,807 7,664,629 0.9 1.24 -898,496 1,473,847 那須地域のシェア 18.83

那須地域の各市町村の製造品出荷額等

資 料:工業統計から作成